

## 私たちのミッション

フラテッリ・トゥッティ財団は、世界に手を差し伸べ、聖ペトロとその後継者である教皇のミッションに貢献するために設立されました。

私たちの夢は、聖書の一場面、すなわち使徒言行録 10 章に描かれているペテロとコルネリウスの出会いからインスピレーションを受けたものです。ローマの百人隊長コルネリウスとその家族が神の霊によって使徒の筆頭であるペトロを家に迎え入れたとき、ペトロは、兄弟愛によって自分がコルネリウスと同じ立場になったこと、また自らが出会った復活された神は人間を分け隔てなさらず、さまざまな文化の中に閉じこもることがないことを理解しました。さまざまな民族、文化、宗教との教会の出会いはこのようにして始まりました。これこそは、教会が「カトリック（普遍的）」となり、ペトロをはじめとする使徒たちがナザレのイエスの生涯をすべての人々に宣べ伝えるようになった転換点でした。聖霊が心の中に来られるとき、すべての人は、使徒たちと同じ経験をすることができるようになります。

「互いを兄弟姉妹として認め合い、共に歩むためにさまざまな文化を福音的なものとする」というスローガンのもと、財団は活動しています。

あらゆる時代の女性・男性を迎え入れるために創られたベルニーニの列柱廊が表現している「世界の抱擁」という象徴的な力を通じて、財団は「兄弟愛」と「社会的友愛」を促進することを使命としています。そのため財団は、サン・ピエトロ大聖堂と街との間の「敷居の上」に位置しています。ロゴは、財団の起源であるサン・ピエトロ大聖堂と、世界へと広がってゆくミッションの出発点としてのベルニーニの列柱廊が表す抱擁を描いています。

**私たちが突き動かすものは、教皇フランシスコの教えです。** その教書および開かれた包容力のある行動に表されている教皇の教えです。

当財団のミッションは次の分野です。

- 1) 芸術と信仰の道。多くの観光客がさまざまなかたちの美の意味を理解し、霊的な経験をすることができるようにすること。
- 2) 文化的・霊的養成の分野。セミナー、講演会、イベント、体験、霊操などを通して、サン・ピエトロ大聖堂を中心に教育共同体を構築すること。さまざまな職業や養成の経験を持つ各世代の人々（研究者、学生、起業家、労働者、専門家、サラリーマン、経営者、年金生活者、教師、失業者など）が出会い、互いを知り、夢を抱き、共に歩いていくこと。
- 3) 教皇の最新の回勅のテーマについて、諸文化、他のキリスト教諸教派、他宗教と対話し、「社会的協調」を構築すること。

兄弟愛という霊性は、私たちの活動の源流です。これこそが、心を養い、自分の土地から外へと踏み出し、すべての人にとっての共通善のために自由かつ責任ある選択を可能とするのです。教皇フランシスコは、当財団の名称の由来となった回勅「フラテッリ・トゥッティ」の中で、「**兄弟姉妹としての愛は、自由と平等を豊かにするものです**」と強調しています。これこそは、人々の尊厳を認め保護する「普遍的な愛」を構築するために必要な社会的・政治的条件なのです。

**新しいヒューマニズムを実現するためには、あらゆる人々の寛大な貢献が必要です。** 財団は、たとえ個人的に知り合いでなくても、お互いを認め合うことを可能とする**新しい「人間関係の文法」を共に書き直していく**ことを目標としています。

以下は、当財団の規約で定められている具体的な目的です。

第3項 当財団の目的は、連帯、養成、芸術、特に聖なる芸術の普及であり、シノダリティ（共働性）、兄弟愛と対話の文化を促進することである。

この目的のために当財団は、

- I. 霊的・文化的なレベル、共同体の次元、世界における奉仕の務めに配慮した全人的な養成を推進する。
- II. 観光客がサン・ピエトロ大聖堂および利用可能なスペースで巡礼を体験することができるよう、霊的、文化的、芸術的体験コースを提供する。
- III. 諸教会、諸教派、諸宗教、信徒と非信徒の間の兄弟愛と社会的友愛を育成するコース、経験を提案する。
- IV. 個人的な次元から社会的・政治的な次元に至るまで、生活のさまざまな領域で平和の文化を促進する。
- V. 社会的対話、社会的赦しの感覚、記憶の浄化、社会的報復に代わる修復的正義の推進によって養われる「新たな出会い」を促進する。
- VI. 人間の尊厳を認め保護する「普遍的な愛」を構築するための条件である自由、平等、友愛の原則を促進することを通じて、兄弟愛に基づくヒューマンイズムの発展の推進を目的としたイニシアティブを育成する。
- VII. 被造界のケア、環境資源の保護、国際的連帯、社会的責任のためのプロジェクトを奨励する。
- VIII. 教会の社会教義の原則に照らして、社会的協調、責任ある生成的な企業活動、共同体の主体的参加、企業形態の多元性、社会的投資、生活と調和した尊厳ある労働形態、統合的なエコロジー、参加型の持続可能な開発、エネルギー革命、健康および科学技術研究を促進する。
- IX. 責任あるコミュニケーション、情報源の真実性、多元的な情報、関係性構築に尽力する人々の信頼・信用をサポートする。
- X. サン・ピエトロ大聖堂の列柱廊の象徴的な抱擁の中で、最も弱い人々、外国人、疎外された人々の世話をし、文化や社会の境界を越えて、世界の苦しみを読み直し、福音と教皇の教えに照らして解決策を提示する。

このミッションを共に歩んでくれる方をお待ちしています。